

「原子力災害時避難円滑化モデル実証事業」の平成30年度交付決定について

本事業の趣旨

原子力緊急事態に備え、住民等の円滑な避難又は一時移転を確保するために、交通誘導対策等の強化や避難経路上の改善を行う等により、原子力災害時における住民等の避難をより円滑に行うための取組み等について支援を行うことにより、原子力防災対策の一層の充実・強化を図る。

交付先及び交付決定額

本事業の平成30年度の予算額5.1億円のうち4.9億円を、3府県が行う4件の事業について採択を行うものとし、下表のとおり交付決定を行う。（残額0.2億円は、執行状況等に応じ追加交付の予定。）

府県名	事業の概要	交付決定額	平成30～32年度(3年間) の総事業費見込。()
福井県	沿岸部の隘路円滑化対策	1.2億円	4.0億円
京都府	府民・県民、観光客の避難等に係る渋滞対策等	1.8億円	5.0億円
京都府	避難退域時検査場周辺の円滑化対策	0.2億円	1.2億円
愛媛県	半島部の隘路円滑化対策	1.7億円	5.0億円
合 計		4.9億円	

総事業費の見込は、本採択事業の平成30～32年度までの3年間の経費見込を合計したものの、次年度以降の経費については、当該年度の予算の範囲内で年度毎に交付決定を行う。

(問合せ窓口) 内閣府政策統括官(原子力防災担当) 付
赤羽、角田、高村
電話: 03-3581-4229

【参考】各府県の事業計画の概要

名称	事業内容等	事業区域等の概略図
福井県	<p><概要>沿岸部の隘路円滑化対策 H30:1.2億円</p>	
	<p>事業区域 福井県小浜市(加尾地区他)、高浜町(音海地区)</p>	
	<p>実施個所となる路線等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小浜市：市道宇久線、市道加尾西小川線 ・高浜町：町道小泊線 	
	<p>事業区域の概要及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・典型的なりアス式の沿岸部であり、幅員が狭く、急カーブ、急勾配が連続するほか、急峻な地形で土砂災害等の発災リスクも高い。また、釣り客、民宿客など土地感の無い者の避難等も課題。 	
	<p>事業実施計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線やエリアメール等を活用し、住民や一時滞在者等に適切に情報提供・避難誘導。 ・狭隘箇所における車両の離合可能箇所の設置や局部的な拡幅、ソーラー式道路照明、視線誘導標の設置等により、避難・屋内退避等を円滑化。 	
京都府	<p><概要>府民・県民、観光客の避難等に係る渋滞対策 H30:1.8億円</p>	
	<p>事業区域 京都府宮津市、京丹波町</p>	
	<p>実施個所となる路線等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮津市：府道舞鶴宮津線 ・京丹波町：府道京丹波三和線、府道舞鶴和知線 	
	<p>事業区域の概要及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の避難ルートが京都府と福井県とで重複し、主要交差点等で大渋滞が発生する恐れ。 ・天橋立などへの観光客や海水浴客等の一時滞在者が一斉に避難することで大渋滞が発生する恐れ。 	
	<p>事業実施計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CATVや既設の道路電光掲示板の活用、仮設の誘導標識や誘導員等の配置による避難誘導。 ・渋滞緩和のための狭隘箇所への離合可能箇所の設置及び迂回路の確保並びに土砂災害等の発災リスク高い箇所への法面保護対策等の実施。 	

【参考】各府県の実業計画の概要

名称	事業内容等		事業区域等の概略図
京都府	<概要>避難退域時検査会場周辺の円滑化対策 H30:0.2億円		
	事業区域	京都府南丹市、綾部市	
	実施個所となる路線等	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市：府道綾部宮島線、美山長谷運動公園及びその周辺 ・綾部市：あやべ球場周辺 	
	事業区域の概要及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・避難車両の避難退域時検査場への迅速な誘導等を行うためのインフラが未整備。 ・会場周辺の道路幅員が狭いため、検査前と検査後の車両が同一道路を通過する導線等の課題。 	
	事業実施計画の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・会場外での仮設の誘導標識、誘導員の配置や、会場内に路面誘導標の設置等を実施。 ・会場への進入路の右折レーンの設置や、会場内外での交通が円滑化されるよう離合可能場所の設置、幅員の部分的な拡幅等による円滑化。 	
愛媛県	<概要>半島部の隘路円滑化対策 H30:1.7億円		
	事業区域	愛媛県伊方町(三崎地区)	
	実施個所となる路線等	<ul style="list-style-type: none"> ・県道鳥井喜木津線、町道三崎名取口線 ・県道佐田岬三崎線 	
	事業区域の概要及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・リアス式の半島部であり、避難経路となる道路が限定されるとともに、各道路は狭隘箇所が多い。 ・急峻な地形で土砂災害等のリスクも高いほか、霧の発生頻度が高く視距不良等も課題。 	
	事業実施計画の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンによる状況把握、臨時災害放送の活用による情報提供等により、適切な避難誘導を実施。 ・狭隘箇所における車両の離合可能箇所の設置や代替経路がない経路における法面保護対策、反射材等の設置による濃霧・夜間時等の通行支援。 	